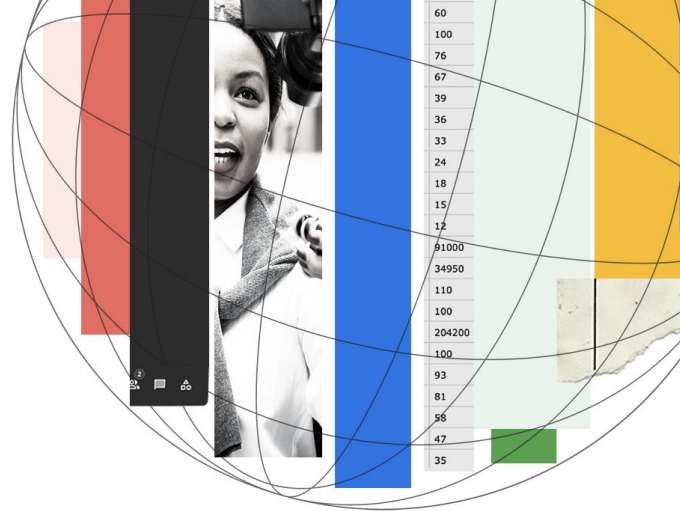


Google

AI活用と多様化するコンテンツ 展開を推進する実践プログラム

プログラムご説明資料



本プログラムは、参加社がAI活用の知識を深め、 多様化するコンテンツ展開を実践できるよう支援します

プログラム概要

本プログラムは、最大30社を対象とする全10日間のプログラムです。AI活用の基礎に加え、動画・音声・ニュースレターなど、多様なコンテンツフォーマットの特徴や活用方法を学び、実践につなげます。報道機関での活用事例を参考に、自社で取り組める施策を検討します。さらに、中長期的な成長戦略の一環としてAI活用と新たなコンテンツ展開を進めるために、必要な組織・プロセス・基盤について考えます。

主なプログラム内容は以下のとおりです。

- AI活用と新たなコンテンツ展開の基礎
- 読者エンゲージメントの向上や新たなビジネス機会につながる施策
- 仮説検証や実験的な施策を進めるためのフレームワークと実践手法
- 報道機関・メディア企業の持続的な運営を支える組織・プロセス・基盤

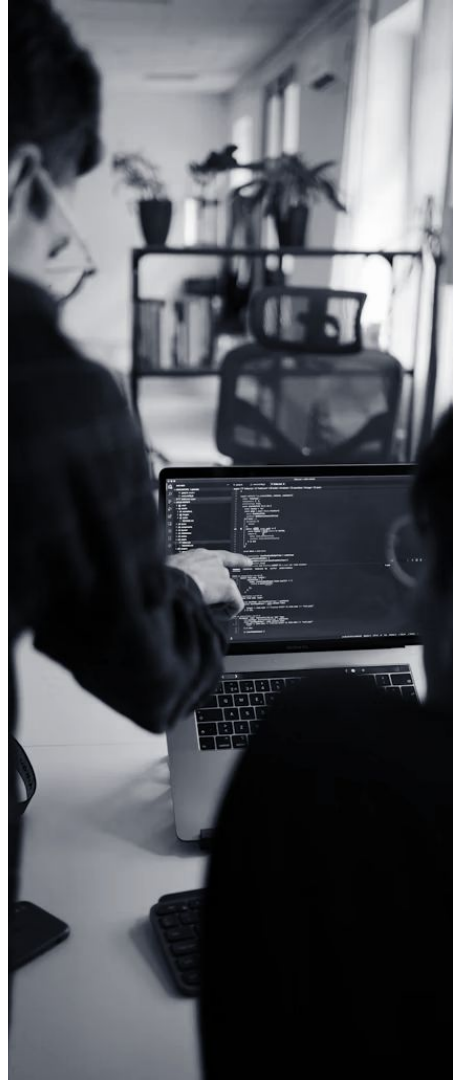
プログラム実施時期

- プログラム実施期間：11月9日（月）～13日（金）、16日（月）～20日（金）の10日間（オンライン実施）
 - 全体セッション：9日（月）～12日（木）および16日（月）～19日（木）各日午後3～5時
 - 個別セッション（希望社のみ、各回30分）：9日（月）～12日（木）および16日（月）～19日（木）各日午後5～6時、13日・20日（金）午後3～6時

確かな支援実績

GoogleとFTストラテジーズは、これまで世界中で1,100以上の報道機関・メディア組織を支援してきました。デジタル時代における報道機関・メディア企業のさらなる成長に向け、実効性のある戦略の策定と具体的な成果の創出を支援しています。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



参加要件：AI活用・多様なコンテンツ展開に既に取り組んでおり、本プログラムに積極的にご参加いただける企業を対象とします

- ✓ **AI活用・多様なコンテンツ展開にすでに着手している報道機関・メディア企業**

AI活用や多様なコンテンツ展開をすでに試行している企業を対象とします。応募多数の場合は、中長期的な成果や成長を測定できる体制が整っている企業を優先します。
また、経営層がAI活用や新たなコンテンツ展開に前向きで、今後6～12か月以内に具体的な取り組みを開始する意向があることも要件とします。
- ✓ **日本国内に拠点を持つ報道機関・メディア企業**

日本国内に拠点を持つ報道機関・メディア企業が対象です。
- ✓ **デジタル基盤**

ウェブサイト、アプリ、SNS、ニュースレターなどのデジタル事業を展開し、それらを運営するための基盤を有していることが要件です。
- ✓ **プログラムへの参加**

2週間にわたる8日間の全体オンラインセッションへの参加が必要です。すべてオンラインで実施します。個別セッション（各日の全体セッション後および5日目・10日目）は、希望社のみご参加いただけます。
- ✓ **プログラム終了後のフォローアップへの協力**

プログラム終了後、参加体験や成果に関するFTストラテジーズのフォローアップ調査へのご協力をお願いします。

第1週は、多様なコンテンツフォーマットとAI活用の重要性を学び、先進事例を参考に自社の施策案を検討します



日	1日目：9日（月）	2日目：10日（火）	3日目：11日（水）	4日目：12日（木）
テーマ	変化する ニュース環境	多様なコンテンツ フォーマット活用事例	コンテンツ制作・読者エン ゲージメントにおけるAI活用	AIを活用した収益化／ ビジョン設定
セッション 内容 各日 午後3～5時 の実施を 予定	ニュース・情報の消費行動やAIによる業界の変化を捉え、AIや多様なコンテンツフォーマットを編集・事業戦略にどう活かすかを考えます。 - 若年層のニュース接触・消費行動と、求められるニュース体験 - AIの基礎と、ニュースの制作・配信・発見への影響	音声・ニュースレター・動画・インタラクティブコンテンツの特徴や活用事例を学び、読者との接点やエンゲージメントをどう広げるかを検討します。 - 音声・ニュースレターによる読者接点の拡大と習慣形成 - 短尺・長尺動画の活用 - ゲーム・クイズ・AIを活用した参加型コンテンツの可能性	編集・コンテンツ制作の効率化、新たな価値創出、コンテンツの発見性・関連性の向上など、AIを活用して読者体験を高める施策を学びます。 - コンテンツ生成、編集作業支援、調査報道におけるAI活用 - 見出し生成やセマンティック検索によるコンテンツの発見性向上	AIを活用した収益向上のアプローチを学びます。 また、自社の事業目標に沿って、AI活用と多様なコンテンツフォーマットの方向性を整理します。 - 購読獲得、解約防止・LTV向上におけるAI活用 - 組織目標とAI・多様なフォーマット施策との整合 - 成果指標の設定と優先的に検討する領域の明確化

※各日午後5～6時および5日目の13日（金）は、希望社を対象に個別セッションを実施予定

第2週は、プログラム終了後の実践を見据え、コンテンツ展開、実験設計、社内ガバナンスについて考えます



日	6日目：16日（月）	7日目：17日（火）	8日目：18日（水）	9日目：19日（木）
テーマ	ビジョン設定レビュー／ 施策の優先順位付け	多様なコンテンツ フォーマットの展開手法	実験的な施策の設計と 検証プロセス	ガバナンス、研修、 社内コミュニケーション
セッション 内容 各日 午後3～5時 の実施を 予定	自社のビジョンや事業目標に照らして、AI活用や多様なコンテンツ施策の位置づけを確認し、施策候補の優先順位を整理します。 - 事業価値と実現可能性に基づく施策評価 - 優先施策の選定とロードマップへの落とし込み （任意参加）生成AIを効果的に活用するプロンプト設計の基礎	多様なコンテンツフォーマットを効果的に活用する戦略や実践手法を学び、自社での展開を検討します。 - 各フォーマットの役割、対象読者、提供価値の明確化 - 制作体制、配信・プロモーション、収益化、効果測定の設計 - プラットフォーム特性に応じたコンテンツ制作と継続的な読者接点の構築	優先施策を具体的な実験に落とし込み、リスクを抑えながら効果を検証できる形に設計します。 - 仮説、対象者、検証指標、成功基準を含む実験設計 - AI施策におけるデータ入力、AIによる処理・出力、品質確認 - 実験結果の分析、意思決定、組織内での学びの蓄積	AI活用や多様なコンテンツフォーマットの取り組みを組織全体で継続するための体制や仕組みを学びます。 - 組織に適したAIガバナンス体制と活用案の審査・承認プロセス - 研修を通じたAIリテラシーと責任ある活用能力の向上 - 社内コミュニケーションとリーダーシップによる、理解・参加・定着の促進

※各日午後5～6時および10日目の20日（金）は、希望社を対象に個別セッションを実施予定

本プログラムは、Googleが委託先のFTストラテジーと連携の上で実施します。



Googleは、デジタル時代におけるジャーナリズムの持続的な発展を支援しています。世界中の編集者やジャーナリストと連携し、持続可能で多様性と革新性に富んだニュース環境の実現を目指しています。

Googleは、プログラムやデジタルツール、トレーニング、リソースの提供を通じて、ジャーナリストの活動を支援しています。
高い報道基準を維持しながら、読者にとって魅力的なストーリーを発掘・検証・発信できる環境づくりを後押ししています。

Googleチームによる支援内容

- ★ プログラム全体の運営支援
- ★ プログラムの成功に向けた専門知見の提供
- ★ アドバイスの提供やGoogleネットワークとの連携支援



FTストラテジーズは、英国Financial Timesから生まれた、メディア業界専門のコンサルティングチームです。データ、デジタル・AI、組織変革に関する実践知を活かし、クライアント企業の変化への対応力や組織力を高め、事業目標の達成を支援しています。

FTストラテジーズチームによる支援

- ★ プログラム全体の設計・運営
- ★ 1,100以上のメディア組織への支援実績とFinancial Timesでの実践経験をもとに、AI活用や多様なコンテンツフォーマットに関する業界動向や活用事例をご紹介

Thank you

プログラムに関するご質問は、以下のFTストラテジーズ担当コンサルタントまでお気軽にお問い合わせください。

長崎 勇太

シニアコンサルタント
yuta.nagasaki@ft.com

コプシー 永馬

コンサルタント
emma.copsey@ft.com